

平和学習デジタルコンテンツ

「戦争と人々の暮らし」活用ガイド

デジタルコンテンツ「戦争と人々の暮らし」とは？

子どもたちが戦争と平和について学ぶことができるコンテンツ。

・学校における **平和学習** **人権学習** **社会科** **総合的な学習** の時間の教材として

・校外学習(ピースおおさかなどの平和資料館見学)の **事前・事後学習** で

活用しよう！

コンテンツに収録されているカードのテーマ一覧

昭和初期の暮らし

産業の発展と近代の大阪 近づく戦争



戦時体制

国家総動員法と国民生活の変化
物資は次々と戦争へ 切符・配給制
町会・隣組 動員 出征(若者は戦地へ)



戦争中の人びとの暮らし

服装 食事 代用品 国防婦人会 防空演習
灯火管制 学校生活 学童集団疎開



都市への空襲

大阪空襲 8回の大阪大空襲 堺空襲
吹田空襲 豊中空襲 焼夷弾
1トン爆弾・機銃掃射 模擬原爆
防空壕 大阪砲兵工廠 他都市の空襲
広島、長崎、沖縄



傷ついた日本、焼けあとのからの出発

終戦 終戦直後の人びとの暮らし(食)
終戦直後の人びとの暮らし(住)
戦後の学校 引揚、戦争孤児、シベリア抑留



戦争いせき

大阪砲兵工廠に関する戦争いせき
大阪城周辺の戦争いせき
堺市立英彰小学校 吹田市の不発弾でつぎ
豊中市に残る機銃掃射や爆弾の傷あと



証言映像

- ・映像はチャプター付き
- ・関連カードへの移動も可能

- ・カードには、解説や関連写真や映像などが掲載。
- ・解説文の読み上げ機能もある。
- ・写真や文章は拡大して見ることができる。
- ・カードは、テーマや写真、年表から選択することができる。
- ・教員モードには、テーマごとに質問やまとめ例を収録。

デジタルコンテンツ活用の仕方



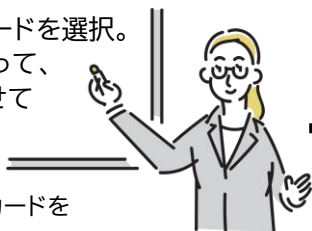
校外学習(ピースおおさかななどの見学)の事前・事後学習

平和資料館の見学との組み合わせで、さらに深い学びにつながる。

学習テーマにあわせてカードを選択。
教室のモニターなどを使って、
クラス全員にカードを見せて
授業をする。



生徒用の端末でも同じカードを
見ることができる。
※質問・まとめ例などは教員モードのみ。



生徒が端末を使って
自由に調べ学習を行う。



テーマを見る

写真を見る

年表を見る

証言映像を見る



「平和新聞」は
印刷して掲示しよう！



調べたこと、分かったこと、感じたことなどを
マイカード機能や**平和新聞機能**を使って
まとめて発表などに活用しよう！



デジタルコンテンツの便利な機能

マイカード 機能



コンテンツ内にある写真や映像を選び、自分で
カードを作ることができる機能。
調べたこと、分かったことをまとめることがで
き、一時的に保存することや先生に「提出」する
ことができる。



※教員にカードを提出後、生徒は提出したカードを削除できないが、
編集することはできる。

平和新聞 機能



まとめ学習として、新聞を自分たちで作ることができる
機能。新聞のレイアウトは選ぶことができる。(教員
モードには新聞のサンプルも掲載)
新聞を先生に「提出」できるだけでなく、印刷をすること
もできる。

